### 平成29年度事業方針

西多摩建設業協同組合 理事長 細沼 順人

日本経済は輸出の持ち直しや株高、都心部での再開発事業や 経済対策に伴う公共工事の増加を背景に堅調ではあるものの、 米国トランプ政権の保護主義的な政策運営や欧州政治情勢な ど海外動向に不透明感が残る。企業は依然として人件費増加に 慎重な姿勢であり、さらに社会保険料等の増加が可処分所得の 下押しに作用し、特に若年層を中心に将来的な一層の負担増に 対する生活防衛意識の高まりが消費を下押しする可能性があ るなど、楽観視できる状況ではない。

平成28年度「建設業景況調査」によると、引き続き銀行等 の貸出傾向は容易傾向が続いているものの、景気の動向として は悪い傾向が続いており、来期はその傾向がやや強まる見通し となっている。全国の建設業の問題点は「人手不足」「受注の 減少」「従業員の高齢化」「競争激化」の4点がほとんどを占め、 特に人手と受注の確保が深刻な問題となっている。

多摩地区関連では、東京都が建設工事に適用する入札契約制 度が改悪されることになった。すべての案件で予定価格の事前 公表を事後公表に切り替え、財務局の発注案件では、参加希望 者が1者しかなかった入札(1者入札)の原則取りやめ、低入 札価格調査制度の全面導入にも踏み切る。また入札参加要件か らJVの結成義務が外されることになった。これらの制度は財 務局案件で6月、他の部局案件で10月をめどにそれぞれ適用 される。

1者入札の原則取りやめは、通常再公告までに3か月程度を 要することを考えれば、事業執行を停滞しかねない。またJV の結成義務が外されると、これまで大手とのJVよって施工実 績の確保や技術者の教育訓練の充実をはかってきた中小企業は、 それらができなくなる恐れがある。

西多摩建設業協同組合としては、改悪された入札契約制度に ついて、多摩地域の中小建設業の受注機会を確保すべく、行政 への働きかけを粘り強く続け、地域建設業界の存続を図り、あ わせて景気に行政に影響されない筋肉質な経営体質を持つ事 業者の集団としての組織づくりを目指していきたい。

#### 受賞者 平成29年度 西多摩 建設マイスター



細 場 Ш 忠栄 眀 経 彦 (有) ㈱上坂重 榎 ルウッド 木工 機開 業

平成29年通常総会(第51回) 優良工事表彰受賞組合員



前列右より

- ㈱最上建工
- ㈱多摩組
- 株材尾重機
- 小河内建設㈱
- · 成友興業(株)
- 成友興業㈱
- 後列右より
- ㈱馬場組
- (株)村尾重機
- ㈱村尾重機
- (株)村尾重機
- 佐久間建設㈱
- · 東京機工土木㈱ • 예北将建設

を目

町に暮

候

結協

は

備や災 た杉 るまち」 らす全ての人々が、 し上げ のご指 り 感じなが 謝 全力を尽くす所存です。 7浦です。 月十六日 声は、 多摩 (害対応等にご尽 を将来都 上げま 導ご支援を賜りますよう 地 「から、 瑞穂 一域を中心とした都市基盤整 、自らのP 町 瑞 !組合の皆様には、  $\dot{O}$ 穂 入力いただき、 更なる発 長に 皆様のなり この 「愛着と誇り لح 就

展任

まし

成のため

願 お

町 も鋭意推 また、 箇 策 が を目指していま 定 でも平 してい 月 ところで、 部機能を高めた新庁舎 極 の現 災力の向上として、意推進しています。 も進 で土 端化して 在 の台風九号は記憶に新しも平成二十六年二月の大端化しているように思わ端とうで、近年、局地的豪 都市計画道路や下  $\mathcal{O}$ 進捗率は七割を超っ 土地区画整理事業+ 、ます。 が都穂 金盤整備 しえ、 を実施中 0) 水 心われます。的豪雨など気は 大雪や、 道の 建 年 設度 早 から 整備 期 現 着 手を予 ころ で 年 防

災

協応

同の

強 備

準

最も重要な施 の完成 など

心より

日

して 様に速やかにご対応 える大雨によ 災害に強 いるところです 土砂 過 去に例 崩 り、 0 か無い被害に見舞り屋の床上・床下浸す 町 ただき大変感 わ水

あ

1

さ

瑞

穂

町

長

杉

浦

裕

ょ

274 号

2017年

5月

被害が最小限となるような は重要で 別力を切 不可 常に防災対策を意 一会と西 化 震などの発生 していくことが必要 欠です。 勝を心からご祈念申し 5多摩地 突緊の課 お願 b), 町を築くに 今 後も皆 区各自 題で、 が 時 益々の発展と会 が懸念されて と、首都直下 で、首都直下 八の各所で→ こ見 \*\*
こ・床下浸水: 内間 日治体の対西多摩な が策を日 つです 様のご おきまして、 発生 7 下 市 災害 理 連 建 時 い地 基 設害対には 、ます 震整を 携 設

海 が

地



平成29年4月27日(木) 東京バーディクラブ

西多摩建設業協同組合設立50周年記念ゴルフ大会

事業副委員長 武田 雅由

4月27日に東京バーディクラブにて、西多摩建設業協同組 合設立50周年記念ゴルフ大会を開催しました。 組合員・賛助会員合わせえて総勢40人(10組)の多くの参加 者にて実施しました。

(2面につづく)

#### ◇お知らせ◇

#### ◎全国安全週間説明会及び平成 29 年度定期総会

(建災防西多摩分会)

日時 平成29年6月16日(金) 午後2時~ 会場 あきる野市「秋川体育館・中央公民館」 3階集会室

#### 1部

- ・全国安全週間実施要綱及び労働災害発生状況等について
- 事例発表

建設現場における安全衛生管理等について

講演

テーマ 外国人雇用時の留意点 警視庁組織犯罪対策部 組織犯罪対策総務課

管理官 秋保弘徳氏

2部 平成29年度定期総会

#### ◎労働安全衛生セミナー

(現場技術者にとっての安全対策のポイント) 一般社団法人東京建設業協会第7支部 東日本建設業保証㈱ 共催

日 時 平成29年6月24日(土)14時00分~ 会 場 三多摩労働会館3階「大会議室」 立川市曙町2-15-20

講師 堺 逸郎氏参加費 無料

テーマ

- ・労働安全行政の経緯
- リスクアセメントとは何か?
- 労働災害事例紹介
- ・労働災害の現状
- ・建設工事における安全管理のしくみ
- ・安全対策のポイント

#### 4 月 事 業 報 告

- 4日 多摩地区建設業 合同企業説明会開催実行委員会
- 11日 事業委員会
- 11日 広報委員会 273号編集発行
- 12日 西建協若手経営者の会 役員会
- 15日 「西多摩 建設マイスター」応募締切
- 17日 総務委員会
- 19日 理事会
- 27日 協同組合設立50周年記念ゴルフ大会

場 所 東京バーディー

28日 多摩地区建設業合同企業説明会参加会員への説明会

#### 5 月 事業計画

- 9日 災害対策安全委員会
- 11日 事業委員会
- 12日 総務委員会
- 15日 広報委員会 274号編集発行
- 17日 理事会
- 17日 第51回通常総会開催

会場 青梅市福祉センター 3階 すずらん 時間 16時30分

23日 西建協若手経営者の会 第24回定期総会

会場 建設会館 3階 会議室 時間 16時

H1 | H1 | D H1

6月6日 三多摩建設業連合会 定期総会 (立川市内)

当日は天気にも恵まれ、若葉も綻ぶ新緑の清々しい天候の中でプレーをする事が出来ました。

昨年度、西多摩建設業協同組合は設立50周年を迎え、記念事業として事業委員会にて年度内に実施出来るよう準備を進めて参りました。今回、「設立50周年記念」として行いましたが、17年前に「創立50周年記念」としてのゴルフ大会を実施して以来の西多摩建設業協同組合での開催となり、現在までも続く厳しい現状を改めて考えさせられました。

このような現状によりゴルフを行う組合員が減っている中で、今回のゴルフ大会の参加者を募ったところ、数多くの参加希望者があり、中には今回のゴルフ大会で初めてコースに出る参加者も数多く、和気藹々とゴルフ大会が実施出来た事、事業委員として大変嬉しく思います。

今回のゴルフ大会では、実力を遺憾なく発揮されました㈱高 木造園代表取締役髙木久隆様が優勝しました。

ルールの新ペリア方式など関係ない実力優勝でした。おめで とうございます。また、ホールインワンをした方もおり、大変 楽しいゴルフ大会になったのでないかと思っています。

上手な方も初心者の方も一緒に出来るゴルフと言うスポーツは、ゴルフを通して組合員の親睦を図り、人と人との輪が広がる良い事業にもなったと思っています。

今年度も開催を検討していますので、実施の際には是非参加をお願い致します。また、今回のゴルフ大会にて、熊本震災義援金を大勢の方々より募金を頂きありがとうございました。

結びに、大会出席者及びご協力頂いた会員各社には誠に感謝申し上げます。

#### 平成29年度

東日本建設業保証㈱共催経営講習会

事業委員会

日 時 平成29年7月31日(月)

午後1時00分から午後3時まで

場 所 建設会館 3階 会議室

講師

テーマ 工事成績アップのポイント

黒 図 茂 雄 氏

# ◇日建学院青梅認定校 (西建協) からのご案内◇

## 受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』 〈青梅校 2017 年度開講講座〉

- ◎1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木 講義日程 3月中旬スタート
- ◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座

講義日程毎週 月・水本講義8月上旬~10月中旬

- ②2級土木施工管理技士コース 毎週 火・木 本講義6月中旬 ~10月中旬
- ②宅地建物取引主任者本科コース 毎週水 13時~ 本講義 4月下旬 ~9月下旬
- ②2級建築施工管理技士コース 毎週 火・木 本講義 9月初旬~11月下旬

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として 青梅校を開講致します。(8年目)

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の 連絡をお待ちしております。

- \*詳細説明は随時致します。
- \*先ず下記までお問合せ下さい。

#### 連絡先

青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川 日建学院立川校 担当:澤田 080-9349-3870